第86号

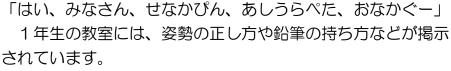
神奈川県教育委員会

## はにい

## はじめての道徳

平成26年6月9日





「〇〇さん、いい姿勢ですねえ。はい、それでは、道徳の時間 を始めます」



今年度から全国の小中学校に配付された『わたしたちの道 徳』が子どもたちに手渡されました。

「最初のページをギューって引っ張って、手でアイロン」 小さな手で"アイロン"します。

「さあ、あおーいお空が広がってるねえ。下には、緑の草原が 広がっています。気持ちいいよねえ」

みんな開いたページを見ています。

「道徳の時間はね、青い空とか、黄緑の芝生とか、こんな風に、 みんなが気持ちよくいられたらいいなあって思いながら、みん なで毎日のことを考えます。」



「42ページを開いてください。ここには『してはならないことがあるよ』って書いてあ ります。男の子が2人、廊下にいますよ。何してるんだろね?」

「友だちをたたいてる!」

「ほんとだねー」

「頭をたたいてる!」

「ほんとだ。みんな、だれかをたたいたことある?」

「たたいてないよ!おれ!」

「みんな、頭をたたかれたらどう?」

「いたーい!」「いたい!」

「痛いのいいですか?」

「やだ!」「いや!」

「いたいのやだからね、たたいたり、やめようね。ここには『友だちをたたいてはいけませ ん』って書いてあります」

目を大きく見開いた子が、小さく何度もうなづいています。



『はにい』は、コミュニケーションツールです。 みんなで語り合いましょう。

ご意見・ご感想は → inochi4027@pref.kanagawa.jp